

2017年8月31日  
株式会社日立システムズ

## 日立システムズグループ「CSR情報2017」公開のお知らせ

株式会社日立システムズ(代表取締役 取締役社長:北野 昌宏、本社:東京都品川区/以下、日立システムズ)は、2016年度の日立システムズグループのCSR活動をまとめた「CSR情報2017」を公開しました。

今回の「CSR情報2017」では、日立システムズの事業活動の事例紹介を、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals:SDGs)」がめざす17のゴールにマッピングすることで、日立システムズの事業活動がSDGsを踏まえた取り組みであることを分かりやすく掲載しています。

 <p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	 <p>4 質の高い教育をみんなに</p>	 <p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>
レジリエントなインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、イノベーションの拡大を図る	すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する	すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する
  <p>災害発生時における自治体の初動を支援するキットを販売 &gt;</p>	  <p>視覚障がい者の読書環境に必要なシステムの安定稼働を実現 &gt;</p>	 <p>太陽光発電設備を防災拠点に設置 &gt;</p>

SDGs がめざす 17 のゴールにマッピングした事業活動の事例紹介

日立システムズは、企業理念、経営ビジョン、行動指針を日立システムズグループ全社で共有し、従業員一人ひとりの主体的な行動の積み重ねにより、継続的にブランド価値を向上させるための従業員基点の経営の仕組みである「日立システムズ Way」を推進しています。

この「日立システムズ Way」に基づき、「多彩な人材」と「先進の情報技術」を組み合わせた独自のサービスを通じて、お客さま・社会のニーズに応え、持続可能な社会の実現に率先して貢献することが、日立システムズグループのCSR活動です。

社会環境が大きく変化するにつれて顕在化してきた課題に対し、日立システムズグループは「基本と正道」ののっとり、さまざまなステークホルダーの視点で考え、行動することにより、解決を図っていきます。

「CSR 情報 2017」は、日立システムズグループの「CSR に関する考え方」や「CSR 諸活動」をステークホルダーの方々に報告し、ご意見をいただくことで、日立システムズグループの CSR の改善につなげていくコミュニケーションツールとして作成しています。ぜひ皆さまの忌憚のないご意見・ご感想をお聞かせください。

日立システムズグループは、今後も社会的な課題に積極的に取り組み、人と IT のチカラを通じてステークホルダーの皆さまと共に新たな価値を創造し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■「CSR 情報 2017」の Web サイト

<http://www.hitachi-systems.com/csr/index.html>

■「CSR に関するお問い合わせ」

[https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/hitachi-systems/csr\\_question/form.jsp](https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/hitachi-systems/csr_question/form.jsp)

以上